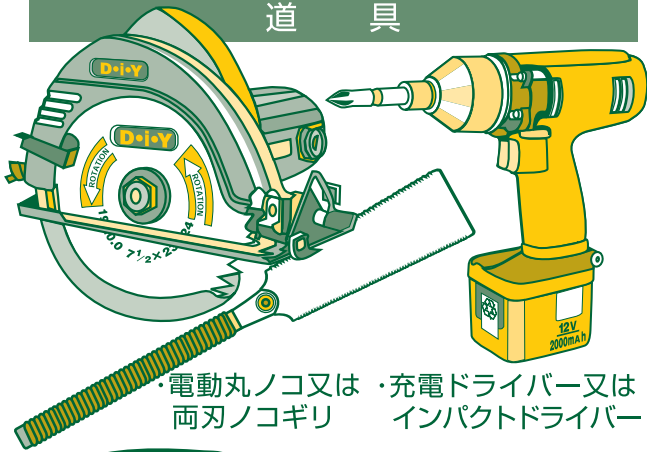


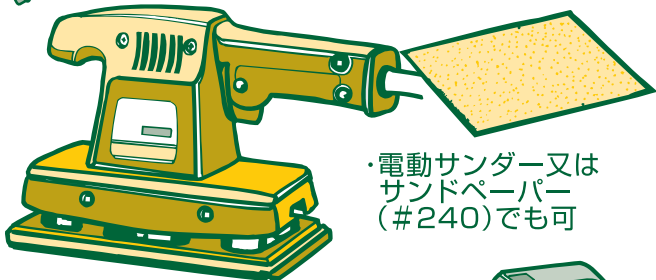
## 用意するもの

### 道具

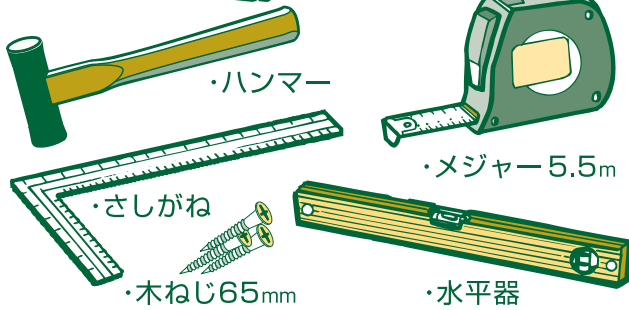


・電動丸ノコ又は  
両刃ノコギリ

・充電ドライバー又は  
インパクトドライバー



・電動サンダー又は  
サンドペーパー  
(#240)でも可



・ハンマー

・メジャー5.5m

・さしがね

・木ねじ65mm

・水平器

### 塗料



・ゴム手袋

・浸透性木部着色保護塗料  
(アウトドアステイン)

## 2×4ベンチの木取り図

●2×4材=3660×89×38mm (2本使用)

1200	1200	1200	
------	------	------	--

970	400	400	400	400	300	300
-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----

- ・1200×3本
- ・970×1本
- ・400×4本
- ・300×2本

### 2×4材のカットも 承ります。

カット用の簡単な図面をご用意の上、ご精算前に係員にお申しつけください。(一部の店舗では取り扱っていないところもございますので、あらかじめ係員にお尋ねください)



## サービスのご案内



配達・ベカン便 切り売り商品 修理

●クレジットもご利用になれます。



返品・交換 表札・額の受注 スペアキーづくり



制作発行 / 株式会社セキチュー 販売促進部  
〒370-1201 群馬県高崎市倉賀野町4531-1

TEL.027-345-1111(大代表)

# 2×4材でベンチをつくる

## 暮らしを楽しむDIY

DIY  
2



夏はアウトドアに出かけてバーベキューするのも楽しいものですが、わざわざ出かけなくても、テーブルとベンチがあればお庭でバーベキューが楽しめます。

2×4材で作ったテーブルとベンチなら、雨にも強いので、外に出しておいても大丈夫ですので、自分で作ってみましょう。

作り方はそんなに難しくありません。仕上げにペンキやアウトドアステインを塗ると完璧です。ご家族で、お友達同士で、楽しい仲間が集まったら、週末はアウトドア気分で楽しみましょう。

Do it Yourself & Save

# 2×4ベンチを作る手順

## 1 木取り図の通りにカット

- 脚部の角の出し方



- 400mmと300mmの2×4材の上部と断面に35mmずつ印をつけ、線をひきます。

### 素材選びのポイント

- 防腐剤加圧注入2×4材が耐久性に優れ屋外に最適です。

### ポイント

二面に線を引くと切りやすくなります。

### ここがポイント!

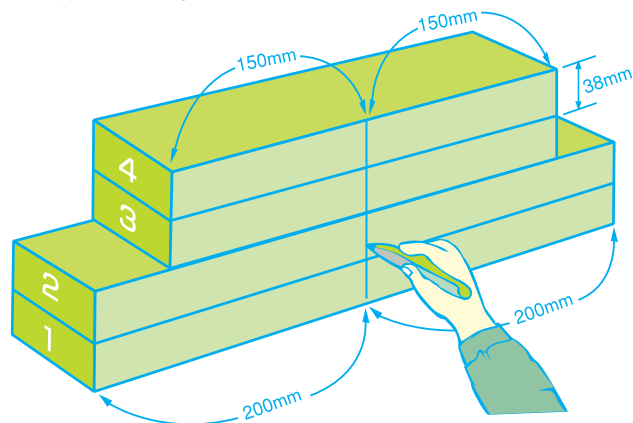
- 接合面には必ず木工用接着剤を使用してください。強度が増します。

### ここがポイント!

- 脚部の斜め切り時に両刃ノコギリの刃は刃の細かい(横目)方を使用してください。

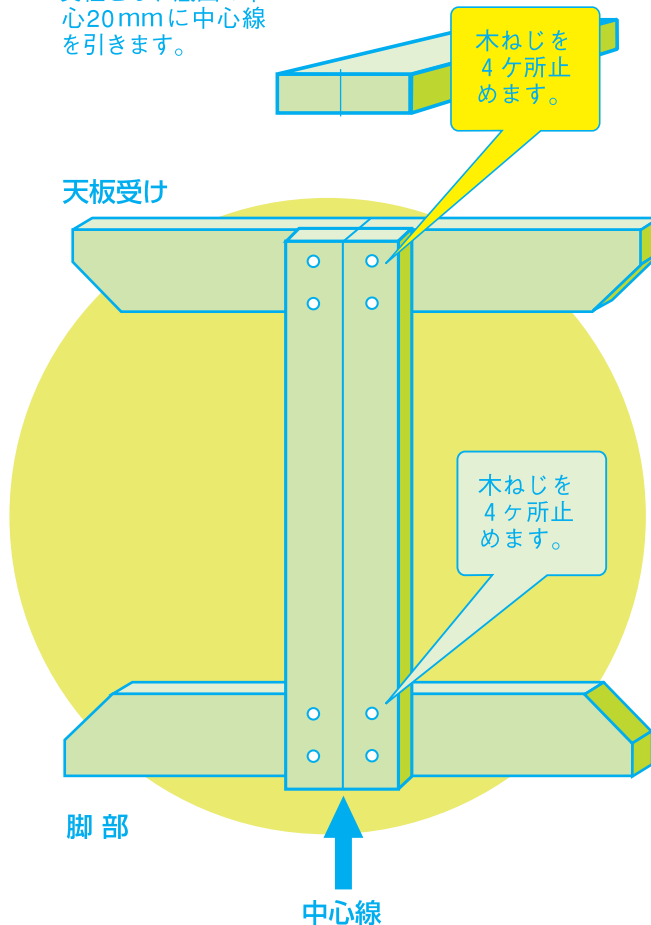
## 2 脚づくり

- 400mmと300mmにカットした2×4材4本をタテに並べて38mmの面の中心に線を引きます。



## 3 脚組み立て

- 400mmの2×4材を支柱とし、底面の中心20mmに中心線を引きます。



### 組み立て①

- 脚と支柱の中心線を合わせ、底面と支柱の垂直をだします。

### 組み立て②

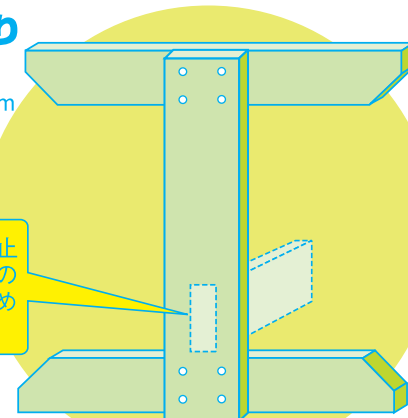
- 脚部をつくります。支柱の中心線と脚の中心線を合わせ、木ねじで固定します。

### 組み立て③

- 天板受けをつくります。脚部と同様に中心線を合わせ、木ねじで固定します。

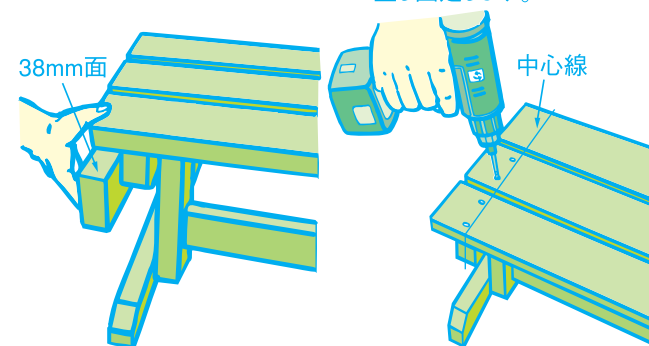
## 4 天板づくり

- 出来上がった脚部一對に970mmの2×4材を補強板として固定します。



- 2×4材1200mm3本を天板受けに仮置きし両端に端材(38mm面)をあてて巾をとります。

- 仮置きした2×4材は、天板受けの両端いっぱい固定します。
- 中央の2×4材で間隔を調整し固定します。



### ここがポイント!

- 天板の両端に天板受けの中心線を引きます。
  - 線に沿って1本に付2ヶ所を木ねじ止めして完成です。
- 白木のままできれいですが長持ちさせるには浸透性木部着色保護塗料を塗ることをおすすめいたします。

### ポイント

サンドペーパー(#240)をかけると、よりきれいな仕上がりになります。

テーブルの作り方は、D.I.Y HOW TOシリーズ「2×4材でテーブルをつくる」をご覧ください。